

浜岡原子力発電所5号機 タービン付属建屋地下1階における水漏れについて

平成20年7月23日

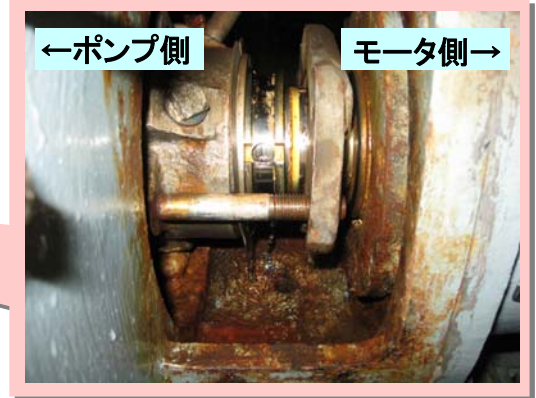
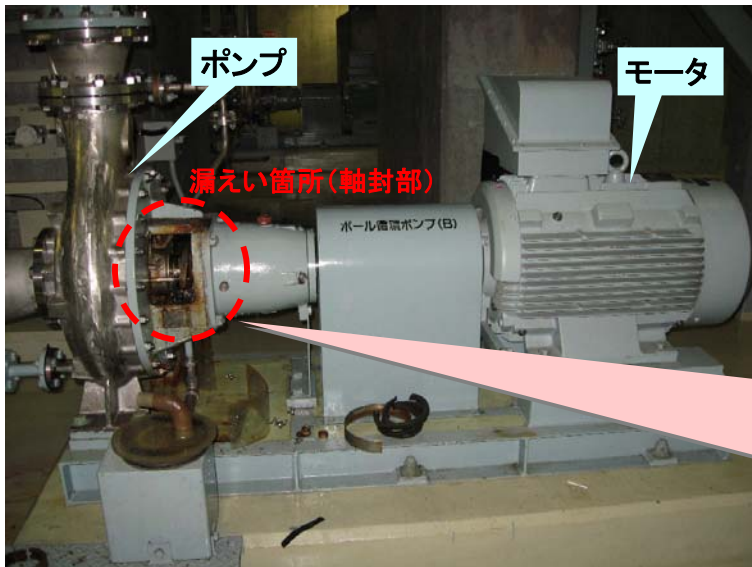
発生号機	5号機(定格熱出力一定運転中) :改良型沸騰水型、定格電気出力126.7万キロワット
発生年月日	平成20年7月23日
発生時の状況	午前11時10分頃、パトロール中の当社社員が、タービン付属建屋地下1階(放射線管理区域外)の床面に水溜まり(約1000リットル)を発見しました。 状況を確認したところ、当該フロアにあるボール循環ポンプ(B)(※1)の軸封部(※2)のパッキンが外れ、海水が漏えいしていることを確認しました。 このため、当該ポンプを停止・隔離し海水の漏えいは止まりました。 本事象による、5号機の運転への影響はありません。
原因	今後、原因調査を行います。
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありませんでした。
お知らせ基準	運転情報 「表2-10 建屋内において放射性物質を含まない水の漏えいを発見したとき」に該当します。

※1 ボール循環ポンプは、復水器の細管内面を洗浄するためのポンプであり、細管内にボール状のスポンジを海水と一緒に循環させます。

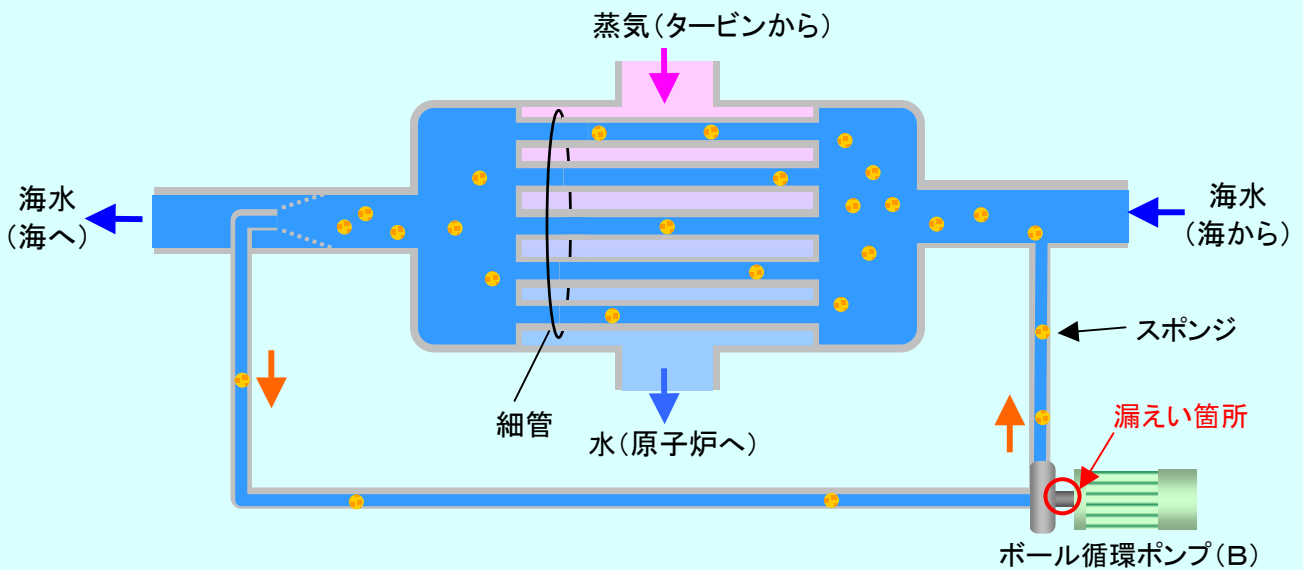
※2 軸封部は、回転軸がポンプを貫通する部分に設けられ、内部の流体が漏れ出てこないようにしています。

以上

浜岡原子力発電所5号機 タービン付属建屋地下1階における水漏れについて



復水器洗浄の概要



復水器の細管には海水が流れるため、貝等が細管内面に付着します。
このため、ボール循環ポンプを用いてボール状のスポンジを循環させ、細管内面を洗浄しています。
洗浄は定期的(1回/週)に実施し、洗浄を行わない時は水のみ循環させています。
なお、今回、漏えいを確認した際には、洗浄は行っていませんでした。